



こどものまち宣言 10周年 特集 第3弾

# こどもシンポジウム

こどもたちの  
こどもたちによる  
こどもたちのための

沖縄市は、平成20年に『こどものまち』を宣言した。

10周年の節目を迎え、宣言の趣旨に基づき、こどもたちが主体となって『こどものまち』を考え、大人との協働によるまちづくりを目指して創りあげる、こどもたちの、こどもたちによる、こどもたちのための『こどもシンポジウム』が、1月20日に沖縄こどもの国で開催された。

「コザドリーム!10年後、さらに100年後のこどものまち」をテーマに、こどものまち宣言10周年を記念したイベントとして初開催されたもので、歴代の沖縄市こども議会議員が実行委員会を結成して、企画・運営を行った。

第一部では、MASAMA GICさんによる「夢・未来・可能性をカタチに」とした講演とマジックショーのほか、こども未来スピーチ「こどもの夢・可能性」を発表した伊波希来莉さん、喜友名桜さん、山城朱莉さんとのトークセッションが行われた。

第二部は、古謝キッズ獅子舞や美東中・山内中の生徒も参加してのサイエンスショー、コザ高等学校軽音楽部の演奏、

古謝翔龍太鼓のステージが披露されたほか、動画で人気のせやろがいおじさんと飛び入り参加による「こどもの主張」で会場を盛り上げた。また、「コザドリーム!10年後、さらに100年後のこどものまち」をテーマとしたこども未来スピーチには新田十杏寧さん、澤岬星南さん、米川太陽さんが登壇した。



## こどものまち宣言

ここに わたしがいる  
だからいま この歌をうたおう  
だれでもない 世界に一人の わたしがいる  
信じれば 生まれる 力 ふみ出せば つながる 明日  
ありのままの わたしでいい この島の 大地に立つ  
すべては いま わたしにある

ここに わたしがいる  
だからいま この歌をうたおう  
ひとりじゃない いつもそばには みんながいる  
寄りそば 生まれる 想い 向きあえば ひろがる 笑顔  
ひとりひとり ひびきあう みんな おなじ空の下  
すべては いま みんなと共に

ここに わたしがいる  
だからいま この歌をうたおう  
手と手あわせ みんなでつくる このまちを  
つながれば 生まれる 勇気 夢えがき かがやく 未来  
一步一步 進めばいい まちは みんなの輪の中に  
すべては いま ここからはじまる

わたしがいるから 今日が生まれ  
みんながいるから 未来につながる  
自由にはばたこう 光の中を  
新しい世界は みんなの手に  
すべては いま ここからはじまる

平成20年4月30日  
沖 縄 市

「こどものまち宣言文」は、こどもとおとなが対話を積み重ねるなかで出てきた言葉や想いを紡ぎあげてできたものです。

こどもたちは、おとなとの対話を求めています。そして、もっと寄り添ってほしいと願っています。

こどもたちと向き合い、こどもたちの将来を見守り、こどもたちの安全を保障することは、社会の責任であり、すべてのおとなの責任です。

いつかの日か、沖縄市に住むすべてのこどもたちが、心から誇りを持って、ありのままの自分でいいと思えるように、すべての人とすべての命に感謝できるように、笑顔で元気にたくましく夢に向かって歩めるように、生きていることがうれしいと言えるように、という願いを込めて作成されました。